

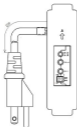
# 感震センサー

## HKIA002-AS2

### 施工説明書

●施工前に必ずこの説明書をお読みのうえ、正しく施工してください。

●この製品はコンセント差込みタイプです。



#### 安全上のご注意

#### ⚠ 禁止



禁止

・製品の直立用ネジはゆるめないこと。  
(故障・感電の原因になります)



注意

・プラグをコンセントに差込むのは取付けの最後に行うこと。

#### ⚠ 注意



禁止

・弱電回路や端子間の絶縁抵抗測定はしない。

#### ～施工上のご注意～

- 取付け方向（↑上）の指定と合わせてください。取付けは自分側（5°～10°位）でOKです。
- この製品は主幹ブレーカーが漏電ブレーカーでないと動作しません。
- 主幹ブレーカーとこの製品の間に、別の漏電ブレーカーの存在する回路には使用しないでください。（主幹ブレーカーが遮断できない場合があります）

【お問い合わせ先】

取扱店



ケー・アイ技術株式会社

〒515-2401 三重県松阪市釜生町367-1

### 施工手順

#### ①カバーを外す

ロックを強くしてある為、まず上下2ヶ所のロックを外して下さい。（ドライバーなどを使いネジの作降で）あとはカバーを引っ張って外してください。

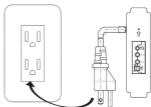
#### ②取付け

取付け位置を決め、付属のネジ（4×4φ）で止めて下さい。（石こうボードの壁面の場合で締め付け困難な場合は付属のアンカーを活用してください）

#### ※図B参照

※ネジがきちんと締まっていないと誤作動する恐れがあります。

#### A 外観図



#### B カバーを外した状態図



#### 【壁面が石こうボード等でネジが締まらない場合】

付属のアンカーの使用をおすすめします。付属のネジが締まらなかった位置にドライバー2番サイズでアンカーを締め込みます。その後付属のネジをアンカーの位置で締めて本体を取り付けます。

#### ③カバーをはめる

はめる際に、配線などを挟まないようにしてください。（故障・感電の原因になります）

#### ④プラグをコンセントに差込む

# 取扱い説明

## 感震時の動作

- 設定震度の地震を感知すると、LEDが赤色点滅になり避難等の行動を促し、3分後に漏電ブレーカーを遮断します。その後、再起動時にもう一度漏電ブレーカーを遮断します。
  - 設定震度の地震を感知し、その後3分以内に停電が発生した場合は復電時に漏電ブレーカーを遮断します。
  - 正常状態時に停電した場合、感震センサーは復電時に正常状態に復帰します。
  - 復電時もしくは電源投入時に家屋が3.0程度以上動いていた場合、約1.0秒後に漏電ブレーカーを遮断して通電火災を防ぎます。  
※このはたらきを無効にするにはプラグをコンセントから外す必要があります。
  - リセットボタンの操作により、正常状態に移行します。
    - 地震感知後の遮断待機中にリセットボタンを押すと、正常状態に移行します。
    - 正常状態時にリセットボタンを押すと初期化し、元の正常状態に戻ります。
- ④地震を感知してから手動でブレーカーを遮断しても再起動時は必ず1回ブレーカーを自動で遮断します。

## 操作・動作確認テスト

テストボタンの操作により、本製品設置時に機能確認が出来ます。

- 短押し(2秒未満)：LEDが赤色点滅しますが、漏電ブレーカーは不動作。リセットボタンで正常状態に戻ります。
- 長押し(2秒以上)：すぐに漏電ブレーカーを遮断します。

**※この作業は必ず実施すること。**

- 地震感知後の遮断待機中にテストボタンを押しても無視されます。

## 注記

漏電ブレーカー（電源）投入時に初期設定が正常にセッティングできない場合は、異常信号（LEDが赤く高速点滅）を出します。この場合は以下の方法でセッティングし直してください。

- <異常信号検出後に漏電ブレーカーが落ちた場合>  
漏電ブレーカーの電源がOFF状態のまま2.0秒以上待ち、その後漏電ブレーカーの電源を再投入する。
- <異常信号検出後に漏電ブレーカーが落ちなかった場合>  
漏電ブレーカーの電源はON状態のまま、感震センサーの差込みプラグを抜いて2.0秒以上待ってから再度差込む。

## 仕様

|                   |  |
|-------------------|--|
| 品名                | HKM002-AS2   |
| 定格電圧              | AC100V 50/60Hz   |
| 構造形               | 単相3線式  |
| 過電流許容             | 漏電ブレーカー 高感度 30mA   |
| 地震感知              | [震度設定]<br>震度5強設定<br>250gal 周期 0.3s・0.5s・0.7sにて動作<br>250gal 周期 0.1s 不動作<br>80gal 周期 0.3s・0.5s・0.7sにて不動作<br>震度6設定<br>計測震度4種で地震感知 (0.2s~1.0s) |
| 地震感知スイッチ<br>※下記参照 | [遮断信号]<br>- 検出漏電電流値 50mA<br>- 信号発振時間0.25s  |
| 漏電感知              | 復電時もしくは電源投入時に家屋が3.0程度以上動いていた場合、LEDの赤色が高速点滅。  |
| テストボタン            | 設置後や場所変更時は必ずテストボタンを2秒以上長押しし、遮断確認してください。  |
| 設置場所              | 人や物が簡単に接触しない場所   |

### 〔設定切替スイッチ〕



信号は切替無し。スイッチは左側設定。